Radiology & Communication

Vol.21

聖隷浜松病院 放射線科 / 腫瘍放射線科

放射線部

発行責任者:增井孝之 編集責任者:栗田仁一

発行日: 2019年12月01日(隔月発行)

肩関節MRIのご紹介

肩関節対象症例:インピンジメント症候群、腱板損傷、肩関節周囲炎、腫瘍など

主訴・病態に応じ、造影剤の使用を含め最適な画像を選択して撮像しています。<mark>検査時間は入</mark> 退室を含め30分程度となります。

当院では、PROPELLER (プロペラ) 法 という動きに強い撮像法に対応しており、患者さんの呼吸や痛みによる体動などの動きによるアーチファクトを抑制した画像を提供することが可能です。

症例1:棘上筋腱の損傷・炎症性変化 撮影法:T2強調画像脂肪抑制あり 冠状断







当院のMRIについて

- 1 5台のMRI装置を所有しています
- 2 4台は、PROPELLER (プロペラ) 法 という動きに強い撮像法に対応しています
- 3 ワイドボアの装置を2台導入しており、狭い場所が苦手な方にも対応します*ご相談ください
- 4 最新高速撮像技術を導入し、検査時間の短縮が可能になりました
- 5 新型コイルを導入(右写真)従来のコイルとは 異なり、<u>超軽量かつフレキシブル</u>なため、患者さんへの セッティングが簡便で、体格・部位へのフィットが可能と なり、解像度が向上しました





AIR Anterior Array Coil

使用イメージ

撮像に関しての疑問点や御要望などもございましたらお気軽に御相談ください。 依頼時に必要な画像をご指定頂ければ対応も可能です。

現在の予約状況 (緊急検査は随時対応致します)

《CT》 即日対応可《PET》 翌平日対応可

《MRI》 約10日以内 《放射線治療》 **随時受付中**

ご予約・お問い合わせ 地域医療連絡室(JUNC)まで

0120 - 107 - 352

受付時間 8:30~19:00 (月~金)

8:30~13:00 (土) ※日祝日は休み